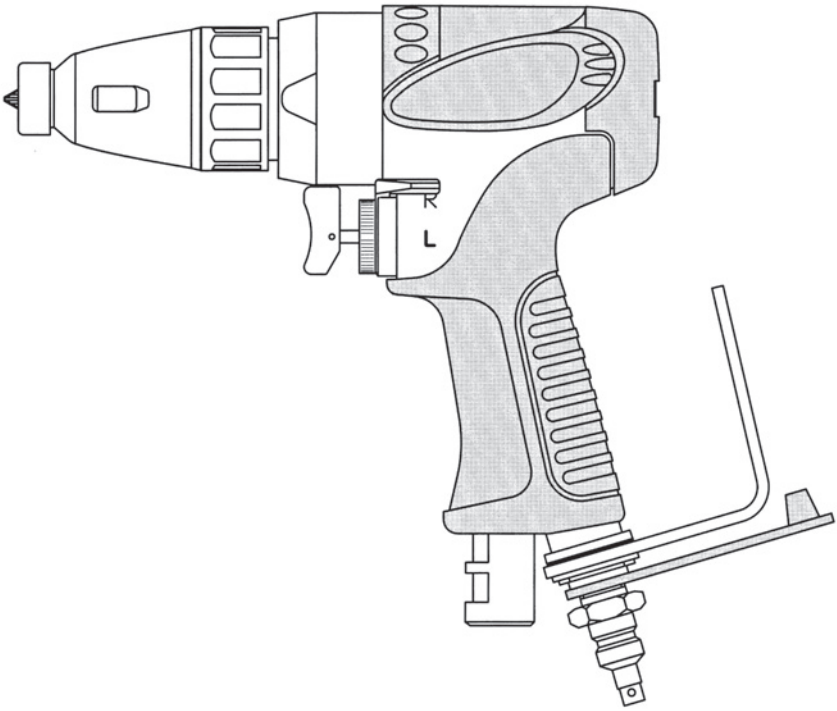
makita®

ボード用高圧エアスクリュードライバ

モデル **AB600H**

取扱説明書



このたびはマキタボード用スクリュードライバAB600Hをお買い上げ賜り厚くお礼申し上げます。

●ご使用に先立ち、この「取扱説明書」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しくお使いください。

●不適切な取り扱いは事故につながりかねませんので、本機の性能を十分にご理解の上で適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

目　　次

1．各部の名称および標準付属品　P．1

2．主要機能　P．1

3．用途　P．2

4．安全上のご注意　P．2

5．高圧エアスクリュードライバ安全上のご注意　P．4

6．使用方法　P．5

7．保守・点検　P．11

8．故障かな？と思ったら　P．13

●注意文の ⚠警告 ⚠注意 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 、 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

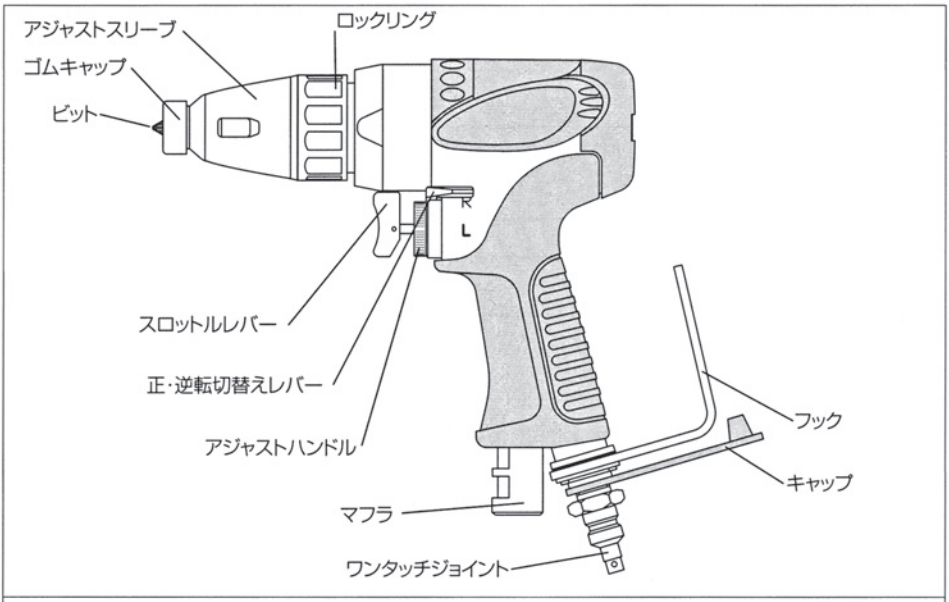
⚠警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な事項を記載していますので、必ず守ってください。

注：製品および付属品の取扱いなどに関する重要なご注意。

1　各部の名称および標準付属品



2　主　要　機　能

モ　デ　ル	AB600H
機　体　寸　法	全長 177 mm（ビットを除く本体）
質　量	1.2kg（フック部を除く）
無負荷回転数	0～6,700 min^{-1}
能力ネジ径	ドライウォール4 mm
中心～外径の寸法	26.0 mm（ゴムプロテクタを含む）
ビット挿入寸法	6.35 mm
ホース内径	高圧エアホース　5 mm 以上
ワンタッチジョイント	高圧用型
使用空気圧力	1.0～2.3MPa（約10～23kgf／cm^2G）（ゲージ圧）

●改良のため、主要機能および形状などは、変更する場合がありますので、ご了承ください。

3　用途

●主な用途

ドライウォール４ｍｍなどの締付け、ゆるめ作業

⚠ 警告

● **ボルト・ナットの締付け作業には使用しない。**

ＡＢ６００Ｈ高圧エアスクリュードライバではボルト・ナットは締付はできません。

4　安全上のご注意

●エア工具を正しく安全にお使いいただき、火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。

⚠ 警告

1．ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
2．取扱説明書に指定された用途以外にはお使いにならないでください。
3．エアホースを持って工具を運ばないでください。
　機械が不意に作動するとケガの原因になります。また、エアホースは鋭利な角に接すると切れやすいので注意してください。
4．無理な姿勢で作業しないでください。
　常に足場に注意しないと、機械や体のバランスを失い、事故の原因になります。
5．埋設物を事前に調査し、細心の注意を払って作業してください。
　作業中、ネジ類や工具が内部配線やガス管などに触れますと感電やガス漏れ事故の原因になります。
6．エアコンプレッサー以外は絶対に使用しないでください。
　空気以外の高圧ガス（例：酸素・アセチレンなど）を使うと異常燃焼をおこし、爆発する恐れがあります。

⚠ 注意

1．作業場の安全
　・作業場所の安全を確保してください。
　　作業場所は十分に明るくし、いつも整理整頓に心がけてください。
　　作業場所には関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険ですから注意してください。
2．使用前に機械の点検
　・故障部分はありませんか。
　・ネジ類などがゆるんだり、脱落していませんか。
　・欠損部品、さび付き部品などはありませんか。

⚠ 注意

3．作業に適した服装

・きちんとした服装で作業してください。
袖口の開いた衣類、ネクタイやネックレスなどの装身具は、回転部などに巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。

・作業中は保護メガネを使用してください。
作業環境に合わせて、安全靴、保安帽、マスクなども併用してください。

4．安全で能率の良い作業

・機械や付属品は、その能力を超えて使用したり、急激な操作はしないでください。

・運転中は、工具類や回転部などに手や顔などを近づけないでください。
ケガの原因になります。

・マフラは機械本体の排気部ですので、絶対にふさがないでください。

・マフラの排気は、人や生き物などに向けないでください。

・スロットルレバーに指をかけて持ち運ばないでください。
機械が不意に作動するとケガの原因になります。

・運転中に異常を感じた場合は直ちに運転を中止し、点検・修理に出してください。

5．気持ちのゆとり

・気持ちにゆとりを持って、慎重に作業してください。
イライラした気持ちで作業することは事故の原因になります。
また、疲れている場合は使用しないでください。

6．適度の休憩

・長時間の作業は控え、疲れる前に休憩しましょう。

7．機械の保護

・機械は大切に取り扱ってください。
誤って落としたり、ぶつけたりすると外枠などが変形したり、亀裂や破損を生ずる場合がありますので、十分ご注意ください。

8．機械の点検・整備・保管

・ゴミ、異物などの侵入は故障の原因となりますので、使用後は必ずカップリングをはずし、キャップをはめてください。

・使用後の機械は、すぐに手入れをし、常に最良の状態を保ってください。

・部品交換の際は、必ず指定されたマキタ純正部品をお使いください。

・いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。
修理・点検は、お買い求めのマキタ登録販売店または当社営業所にお申し付けください。

・使用しない工具や付属品の保管場所として、次のような場所は避けてください。

×お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所　×湿気の多い場所
×温度や湿度の急変する場所　×直射日光の当たる場所

5　高圧エアスクリュードライバ安全上のご注意

●先にエア工具として共通の注意事項を述べましたが、高圧エアスクリュードライバとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警告

1．回転運動部などの作動部分に手を触れないでください！
　使用中は、絶対に回転部には触れないでください。ケガの原因になります。
2．作業中は軍手などを使用しないでください！
　機械の回転部に巻き込まれ、ケガの原因になります。
3．本機使用の際は、高圧コンプレッサ、高圧エアホースを使用してください！
4．高い場所では、下に人がいないことを確認してから作業をしてください！
　また、本機は安全で安定した場所に置くようにしてください。
5．高い場所ではフックは使用しないでください！
　下に人がいると事故の原因になります。
6．人や生き物などに向けて機械を作動させないでください！
　ビットなどの付属品がとぶと、ケガの原因になります。
7．埋設物を事前に調査し、細心の注意を払って作業してください！
　作業中、ネジ類が内部配線やガス管などに触れますと感電やガス漏れ事故の原因となります。

⚠ 注意

1．作業中は耳栓などを着用してください。
2．ご使用前には必ず回転方向などを確認してください。
3．機械は確実に保持してお使いください。
4．ネジに合った指定ビット（マキタ純正部品）をご使用ください。
5．ビット類や付属品を交換する前に、必ず本機からエアホースを取りはずしてください。
6．先端工具は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
　ビットを取付けたあと、ビットを軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。
7．ネジの適正締付力はネジの材質やサイズ、締付ける場所の材質などによって異なりますので、ネジに合った締付け時間で作業してください。
8．機械の使用空気圧力範囲は、1.0～2.3Mpaです。
　2.3Mpaを超えた空気圧力で使うと工具の寿命が短くなるばかりではなく、破損の原因にもなりますので、2.3Mpa以下でご使用ください。
9．不必要な無負荷運転はさけてください。
10．騒音に関しては法令および各都道府県などの条例で定める規制があります。
　周囲に迷惑をかけぬよう規制値以下で使用されることが必要です。
　状況に応じ、遮音壁などを設けて作業してください。

6 使用方法

◎用　途

・ドライウォール４ｍｍのネジの締付け、ゆるめ作業

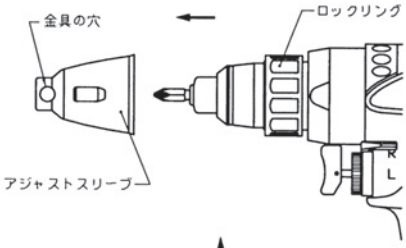
◎ビットの取り付け、取りはずし方

⚠ 注意

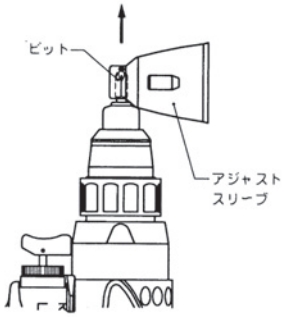
1．ビット類の付属品などの取り付け・取りはずしの前に、必ず本機からエアホースを取りはずしてください。
2．ビットは奥までしっかり差し込んで、確実に固定されていることを確かめてください。
3．ビットは軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。

取りはずし方

・アジャストスリーブをロックリングから取りはずします。

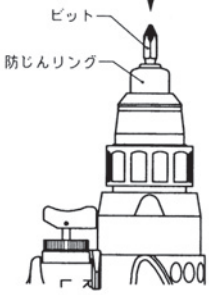


・ビットの凹部をアジャストスリーブ先端の金具の穴に引っ掛け、アジャストスリーブを強く引っ張れば、ビットを引き抜くことができます。



取り付け方

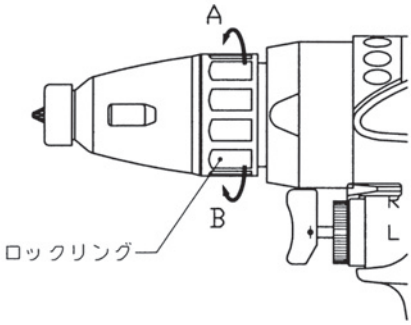
・ビットを防じんリングにもぐりこませて、図の位置まで入ったら強く押し込みます。
・ビットを取り付けたら、ロックリングを手でしっかりと押さえ、アジャストスリーブをロックリングに根元まで確実に取り付けます。



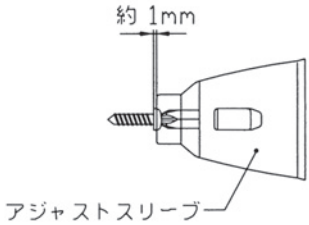
◎使用方法

ネジの締め付け深さの調整

・ロックリングを回して締め付け深さを調整します。A方向に回せば浅く、B方向に回せば深くなります。
・ロックリング1回転につき、1．5mm調整できます。

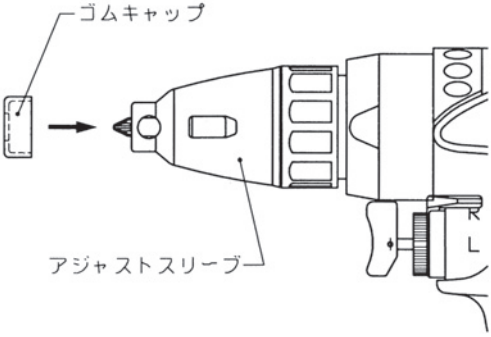


・アジャストスリーブの先端とネジの頭との距離が図の位置で約1mmとなるように調整します。
・試しに締め付けて、最適の距離を微調整します。



ゴムキャップ

・ゴムキャップは、傷が付き易い材料にネジを締付ける際に、アジャストスリーブの先端に取り付けてご使用ください。



◎スロットルレバーの操作

・本機はスロースタート型無段スロットルが内蔵されています。
　スロットルレバーはゆっくり引き、徐々に回転数を上げるように操作ください。

⚠ 注 意

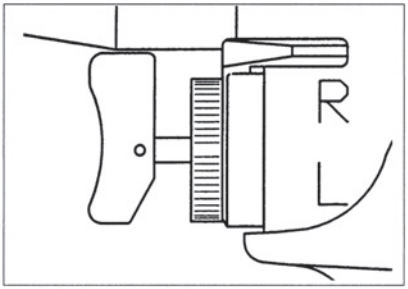
・スロットルレバーに指をかけて持ち運ばないでください。
　機械が不意に回転するとケガの原因になります。

◎正逆転切替えレバーの操作

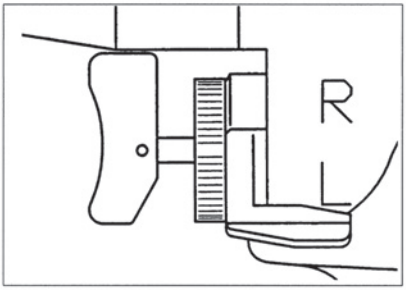
・正逆転切替えレバーをＲ側（上側）にするとビットは右回転（正転）し、Ｌ側（下側）にすると左回転します。
・切替えレバーはＲ側または、Ｌ側の所定の位置に確実に切替えてください。

※上記の右回転、左回転とは、本体の後ろ側から見ての回転方向です。

右回転（正転）



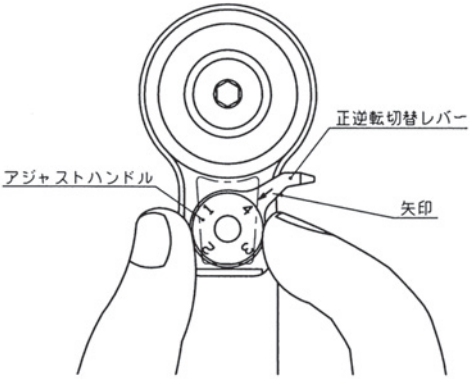
左回転（逆転）



注　・ご使用前には必ず回転方向を確認してください。
　また、正転、逆転の切替えは回転が停止した状態で行ってください。
　回転中に切替えますと故障の原因となります。

◎アジャストハンドルの操作

・アジャストハンドル（流量可変器）により、回転速度を４段階に調節できます。



・アジャストハンドルの目盛を正逆転切替レバーの→印に合わせて速度を選択します。

※正逆転切替レバーをＲ、Ｌに切替えるとアジャストハンドルも同じように切替わるので回転速度は、変わりません。

注 ・アジャストハンドルの目盛を“1”（低速）で使用している時に、回転不良をおこしたり、または回転しない場合、一旦アジャストハンドルを“4”（高速）にして、正回転・逆回転を各10秒程2～3回繰り返してからご使用ください。

◎フックの使用について

・フックは全体で約１８０度、回転します。

⚠ 警告

・高い場所ではフックは使用しないでください。
下に人がいると事故の原因になります。

⚠ 注意

1．フックを使用する時は、必ず本機よりエアホースを取り外してください。
2．フックには大きな力をかけないでください。

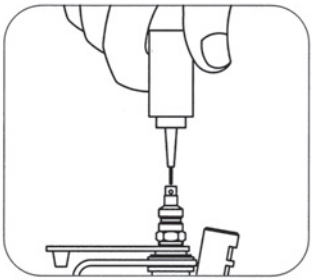
注 ・締め付けるときは、本機を対象物にまっすぐ当てて締め付けてください。対象物に対して本機が斜めになりますと、ネジの頭部をいためたり、ビットの磨耗につながります。また、所定の締め付け力がネジに伝わらず、ネジ浮きの原因となります。

注 ・本機を押し付けなくてもビットが回転しますので、アジャストスリーブをはずさずに作業できます。ビットがネジの頭に入りにくい場合は、アジャストスリーブをはずして、ゆるめ作業をしてください。

◎注油について

モータへの注油

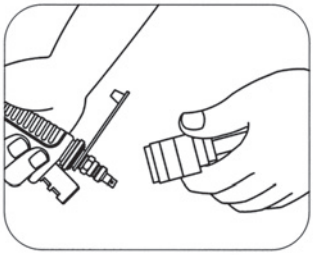
使用前と使用後には必ずモーターに注油してください。
回転部の動きを円滑にします。
注油を怠ると圧縮空気中に含まれる水分で回転部に錆を発生させます。



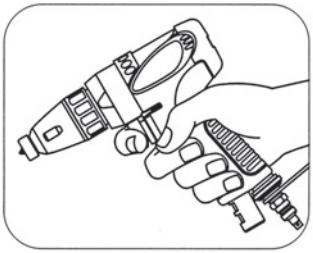
手順

使用前と使用後には必ず注油してください。

1.付属のオイルをワンタッチジョイントの口から１０滴程度を注油します。
（１０滴程度は約０．２ｍＬです）



2.高圧エアホースつなぎます。



3.２～３回、スロットルレバーを引いて空回転させてください。

注

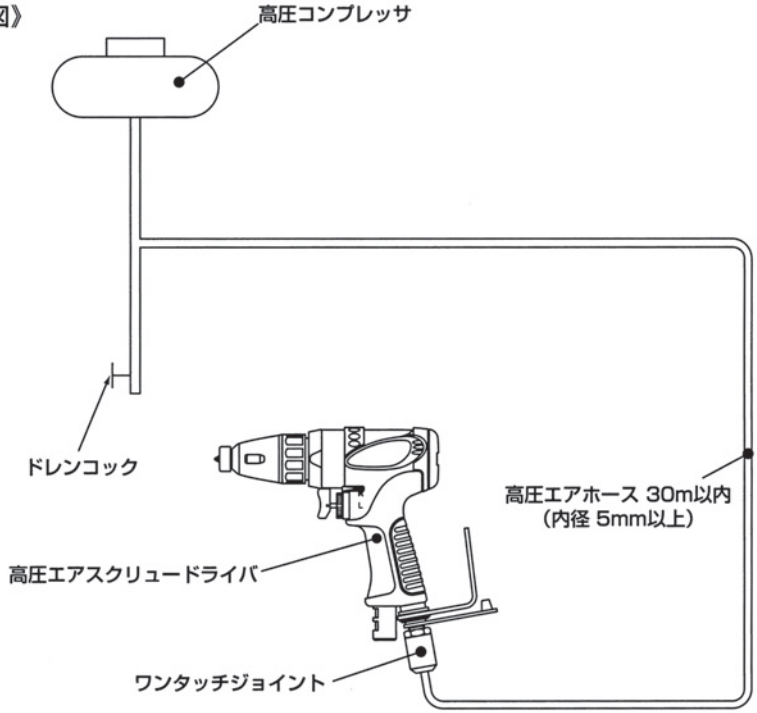
・その際、オイルが霧状となって排気口（マフラ）から出ますので注意してください。
・使用後は必ずゴミ等異物がワンタッチジョイント内に入らないようにキャップを被せてください。

◎配管について

⚠ 注 意

・購入後、最初に本機を取付ける時や、エアホースを取り替えた時などは配管内やエアホース内のゴミを完全に除去してから本機を取付けてください。

《配管図》

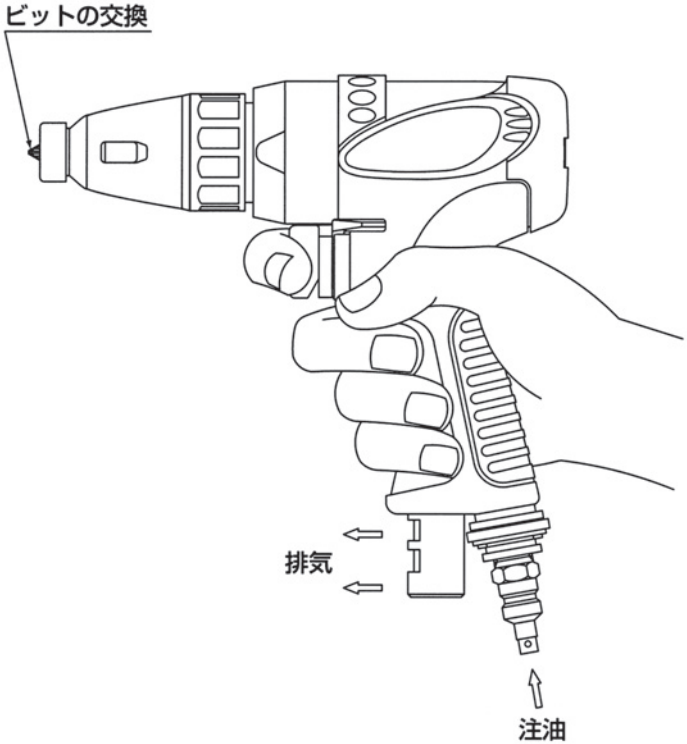


◎エアコンプレッサについて

・ドライウォール４ｍｍの打込みが遅くなった場合は、エアコンプレッサーの空気圧力が上がってから、作業を再開してください。

7　保守・点検

・作業前、作業後は高圧用ワンタッチジョイントの給気口よりタービン油ＶＧ３２相当を１０滴程度、注油したあと２～３回、空運転（無負荷運転）を行ってください。
・ビットの先端部、その他に磨耗、キズや亀裂がないかを確認し、もし欠損がある場合、ビットを新品に交換してください。
・ネジ締め作業中にネジ込みができなくなりましたら、部品を交換する必要があります。お買い求めの販売店、または最寄の当社営業所にお申し付けください。



⚠ 注 意

1．作業前、作業後はエアコンプレッサータンク内の水抜きを行ってください。
2．修理・分解はご自分でなさらないで、必ずお買い求めの販売店または最寄の当社営業所にお申し付けください。

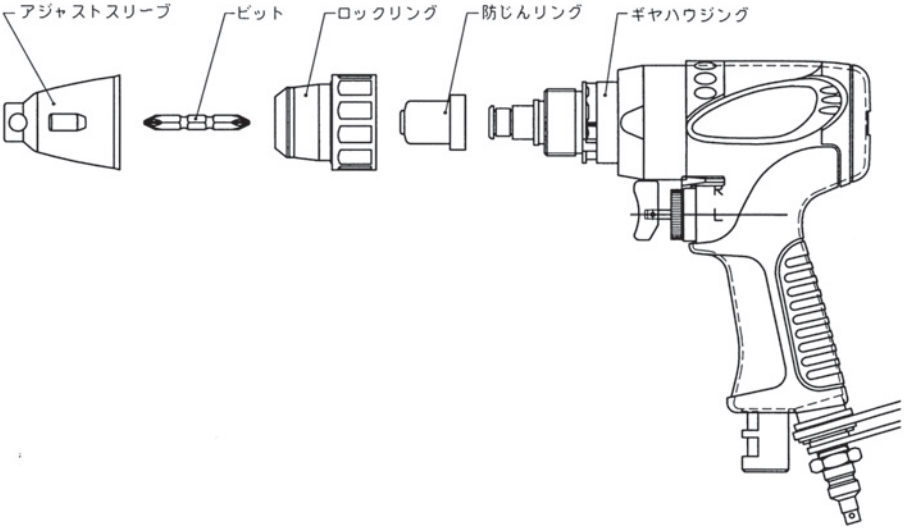
保守・点検

⚠ 警告

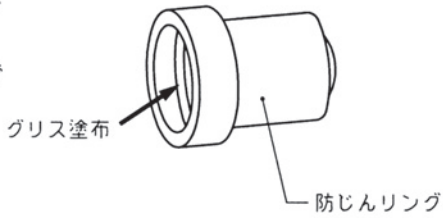
・点検・整備の際には必ずカップリングをはずしてから行なってください。

◎防じんリングの掃除

・防じんリングは定期的に取りはずして掃除してください。
　ギヤハウジング内への粉じんの侵入を抑えるのに効果的です。
・アジャストスリーブ、ビット、ロックリング、防じんリングの順番ではずして
　防じんリング内にたまった粉じんを取り除いてください。



・掃除後、防じんリングの内側にグリスを
　適量塗布してください。
・グリス塗布後、取りはずしと逆の順番で
　再び取り付けてください。



8　故障かな？と思ったら

・つぎのような場合は故障でないことがありますので、修理やアフターサービスをお申し付けになる前にあらかじめお調べください。

こんなとき	ここをおたしかめください		参照頁
・回転しない	・スロットルレバーをもう一度引きなおす。		
	・エアホースをはずしてから手でスリーブを２～３回、回転させる。 その後、エアホースをつなぎスロットルレバーを引く。		
・回転不良	・適正な空気圧力ですか。	・空気圧力を確認する。	①④⑩
	・切替えレバーは、R側またはL側に所定の位置に確実に切替わっていますか。	・レバーの位置を確認する。	⑦
	・アジャストハンドルの位置は正しいですか。	・アジャストハンドルの位置を確認する。	⑧
	・ワンタッチジョイントは正常に作動していますか。	・ワンタッチジョイントを交換する。	⑩

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・連絡先などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日 年　　月　　日	販 売 店 電話番号

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
福島営業所	〈0243〉(22) 1204
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
埼玉支店	〈048〉(777) 4801
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈048〉(976) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0476〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141

事業所名	電話番号
中野営業所	〈03〉(3337) 8431
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(35) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(85) 4751
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(571) 6451
名古屋営業所	〈052〉(571) 6451
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
四日市営業所	〈059〉(351) 0727
津営業所	〈059〉(232) 2446
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184
大阪支店	〈06〉(6351) 8771

事業所名	電話番号
大阪営業所	〈06〉(6351) 8771
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈079〉(281) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(867) 6411
高松営業所	〈087〉(867) 6411
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。

株式会社マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)